

図書館からのお知らせ

10月27日(土)から11月9日(金)まで、読書週間です。今年の標語は「ホントノキズナ」です。



電子メディアの発達によって世界の情報伝達の流れは、大きく変容しようとしています。その使い手が人間である限り、人間性を育てていかなくてはなりません。

暮らしのスタイルに、新しい感覚での「本とのつきあい方」を取り入れていきたいと思います。

～ 新刊図書のご案内 ～

- ・置かれた場所で咲きなさい ・子どもを追いつめる親のひと言
- ・「空腹」が人を健康にする
- ・人間失格? 「罪」を犯した少年と社会をつなぐー
- ・なぜ、人は平気で「いじめ」をするのか?
- ・決定版 日本二百名山登山ガイド〈上・中・下〉
- ・決定版 日本いで湯百名山登山ガイド〈上・下〉
- ・ミツカン社員のお酢レシピ
- ・別冊NHK今日の料理使える! 広がる! 塩麹&レシピ
- ・首を整えると脳が体を治しだす
- ・森恵美子のアイデアリメイク など

和紙の里コーナー

◎今後予定されているイベント

・秋の絵画展

11月3日(土)～25日(日)
主催 ガラリー美輝

・埼玉県春蘭協会 秋の自慢会

11月18日(日)
主催 埼玉県春蘭協会

東秩父村和紙の里 ☎ 82-1468

東秩父俳句会

馬頭尊清水溢ふれる飼場跡

旭 青草

草紅葉大暮蛙の太鼓腹

小林 梢月

富士の山初冠雪を迎ぎ見る

宮崎かつ代

深谷葱土寄せ済みて雨を待つ

富田 公子

寝返りを打ちし曾孫に秋涼し

宮崎 昌子

衣被子の手外るる卓の上

笠原 勝子

赤と白萩の盆栽月のぼる

旭 利子

安かれと祈る孤島や後の月

篠澤 ひこ

ちちろ鳴く庭より友の帰りゆく

鈴木まさよし

寝姿に似たり母島秋の色

鶴川 次作

文

みどりの杜俳句会

鈴虫の声遠くより聞え来る

岡野 冬

庭先に鈴虫の声歩を止むる

高橋 きみ

朝風に木立のそよぎ前の山

渡辺 宏二

秋風やいづちを行くも坂となる

甲本 栄子

孔雀草部屋の一隅明るくす

青木 勝次

出会ひけり野辺にピンクの蔓珠沙華

土屋 寿子

オクラ採り日課となりて傾斜畑

関根 澄江

朝風に心おらぎ秋彼岸

神田源一郎

飯盛山に満月出たり歌うたふ

神田スミ子

杖ついてバス降り来たり秋遍路

馬場 芳

いちぢく挽ぎ顔に白つゆしたれり

河西カナメ

赤とんぼ羽下向きに止りけり

飯野 トヨ

芸

敬老会園児元気に太鼓打つ

金井 孝子

朝顔や今年は色濃く七つ咲く

高野 より

蔓珠沙華蕊反り紅きつけまつげ

田村 好子

降り落つる花火の如し萩の花

野口利江子

白石短歌会

鈴虫よ昼夜鳴きつぐ長き夜の目覚めし我の友となりたる

渡邊 京子

竜胆の花は清楚で好きだけだあの哀しみをつれてくる花

渡邊美枝子

友に呉れし竜腦菊は年経りて庭の一隅埋めて乱れ咲く

坂本 美江

はからずも友に賜ひし孔雀草十月五日は夫と二人の誕生日

白石 礼子

道畔にあでやかに咲く蔓珠沙華植えし亡き友ひと忍びぬ

渡邊阿里子